

平成28年度 宇佐市社会教育功劳被表彰者

(敬称略)

No.	氏名	年齢	住所	功績等
1	なかむら ともや 中村 智也 宇佐市子ども会連絡 協議会事務局	43	大字東大堀	平成20年度から平成26年度まで宇佐市子ども会育成連絡協議会副会長(宇佐校区代表)を、平成27年度から事務局として子ども会の各活動の取組を地域とともに活性化させる。宇佐校区23単位、市内156単位子ども会を取りまとめ、各行事において地域、保護者、指導者、学校、他団体との連携を図ることで子ども会の発展に寄与し、その功績は大である。
2	たぐち よしこ 田口 佳子 宇佐市子ども会連絡 協議会事務局	45	大字下拝田	平成21年度に宇佐市子ども会育成連絡協議会理事(豊川小学校区子ども会会長)を、平成22年度から事務局として子ども会の各活動の取組を地域とともに活性化させる。豊川小学校区7単位、市内156単位子ども会を取りまとめ、各行事において地域、保護者、指導者、学校、他団体との連携を図ることで子ども会の発展に寄与し、その功績は大である。
3	おの きみひろ 小野 公博 文化財調査委員	68	院内町齊藤	平成元年から合併後の現在に至るまで文化財調査委員として地域の文化財の指定や保存に尽力する。宇佐市の文化財保護行政に積極的に貢献した功績は顕著である。
4	えぐち かずお 江口 和雄	75	安心院町 佐田	平成6年の佐田郵便局長就任時より、地域の人々への感謝の気持ちから、毎朝、佐田の三叉路に立ち、児童生徒へ声かけ見守りを行うほか、冬季のクリスマスの時期にはサンタクロースの服装で街頭に立ち、安心院4地区の保育園、佐田小学校にプレゼントを配付し、交通安全の意識づけを行っている。23年にわたり学校と地域の連携による教育力向上に寄与し、その功績は大である。
5	いわもと こういち 岩本 紘一	74	院内町小稲	ふるさとに図書館をつくるという夢を持ち、市外から帰郷後、自宅前に「院内石橋ゆめ本の蔵」を建設。平成18年4月から開館し、院内地域の市民に向けて、自身で収集した約3万もの蔵書等を貸し出している。また、平成19年度から現在に至るまで図書館協議会委員を務め、宇佐市民図書館の運営及び奉仕に対して積極的に貢献している。そのほかにも、図書館に行けない一人暮らしの高齢者の方への本の宅配、平成25年からは「平家物語を読む会」の立ち上げ及び自主学習活動の実施、平成23年からは子ども読書推進計画実行委員会委員への就任、と活動は多岐に渡り、地域や宇佐市全体の読書活動の活性化に寄与した功績は大である。